第9回精神保健福祉士 専門科目 (やまだ塾)

国家試験 問題・解説

③精神科リハビリテーション学<事例18> (問題28～問題30)

【精神科リハビリテーション学】

(精神科リハビリテーション学・事例問題)

次の事例を読んで問題28から問題30までについて答えなさい。

(事例)

Kさん(37歳, 男性)。専業主婦の妻(28歳)と子1人(1歳)有り。まじめで責任感が強い。大手電気メーカーの営業部門に勤務。今年に入って同期入社の仲間内では最初に係長に昇進。その直後, 取引先との交渉でのトラブルが重なり, 1人で処理に追われ残業で深夜の帰宅が続いた。昇進後2か月経ったところから食欲不振, 不眠に陥り, 職場でも考え込むことが多くなり, 仕事の能率が低下し, 人と話すのが苦痛に感じられるようになった。昇進後3か月目に勤務態度を上司に叱責されたのをきっかけに, 会社を休むようになった。毎晩のように夜中に目が覚めて眠れず, 朝も起きられなくなり, 「会社でうまくいかない。死にたい」ともらすようになった。会社も休みがちになり, 約1か月後, 妻につき添われ, 精神科クリニックを受診した。2か月間, 定期的に通院して服薬を続けたところ睡眠は改善し, 死にたい気持ちは消失した。しかし, 「職場での緊張場面を考えると憂うつな気分になる。すぐに仕事に復帰する自信がない」との訴えがあるので, 復職に向けてのリハビリを目的に, 復職希望者を対象にした精神科デイ・ケアを利用することになった。

デイ・ケアでは, 同じような体験をした仲間も見つかり, 通所できる日が増えた。デイ・ケア開始1か月目に, 妻から「すっかり元気になったように見える。このままでは将来が心配だから, 早く復職して」と懇願されたKさんは, 外来担当の精神保健福祉士Eさんに「仕事での失敗を考えるとまだ気持ちが落ち込む。自分としてはもうしばらくデイ・ケアに通いたいが, 家族のこともあるし」と悩む気持ちを相談してきた。(問題28)

その後, 2か月が経過。Kさんは, 週4日のデイ・ケアには休まず参加。デイ・ケアのミーティングの場で「復職しないといけないが, このままでは不安だ」とKさんが発言しているとの情報を得たE精神保健福祉士は, 主治医の了解のもと, 外来時Kさんと面接し, 職場復帰に向けての思いを確認することにした。(問題29)

ケア会議後, 会社の人事担当者との調整の結果, フルタイムの勤務ではなく, 以前の営業からはずれ, 事務作業を中心とした部署で, 慣らし勤務をすることになった。1か月が経過したある日, 「前の部下と会社内のエレベーターでばったり会って, 休職中のことをいろいろ聞かれ, うまく対処することができず, だまりこんでしまい気まずい思いをした。また今度会ったらどうすればいいのか」と, 外来でE精神保健福祉士に相談してきた。(問題30)

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

Copyright(C) 2007 Shunsaku Yamada. All rights reserved.

問題 28 Kさんからの相談へのE精神保健福祉士の対応に関する次の記述のうち、適切なものの組み合わせを一つ選びなさい。

- A. Kさんに、病気の理解を促すために、妻を交えて三者面談を提案する。
- B. Kさんに、会社の産業医の判断を聞き指示に従うことを勧める。
- C. Kさんの気持ちを傾聴し、今後についてのプランを一緒に考える。
- D. Kさんの上司に連絡を入れ、復職の相談に乗ってもらえるよう依頼する。

(組み合わせ)

- 1 A B
- 2 A C
- 3 B C
- 4 B D
- 5 C D

問題 29 Kさんとの面接の結果、復職に向けてのE精神保健福祉士の対応に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 慣らし勤務の実施に当たって、妻に上司と話し合うように勧めた。
- B. Kさんの同意のもと、職場側の受け入れ状況についての情報収集や産業医と連絡調整を行った。
- C. ケア会議に、Kさんの要請に基づいてKさんの妻に出席するよう依頼した。
- D. これまでのデイ・ケアでの状況についてデイ・ケア担当の作業療法士に説明を要請した。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	○	×	×	×
4	×	○	○	○
5	×	○	○	×

問題 30 Kさんから職場での出来ごとを聞いたE精神保健福祉士の対応に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 不安コントロールのための自律訓練を提案した。
- B. 対応の仕方についてKさんと個別でのSSTを実施した。
- C. 状況把握と今後の対策をKさんと考えるための面接を行った。
- D. 不安を消すために行動療法でのフラッディングを勧めた。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	×	×	×
3	×	○	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	○